

2017年度事業報告書

自 2017年4月1日 至 2018年3月31日

特定非営利活動法人 りあん

I 全体の概要

障害のある人々が地域であたりまえに生活していける社会の実現を図るため、障害のある人の自立・生活支援や、誰もが暮らしやすい街づくりに関する提言などを行い、もって社会全体の利益の増進に寄与することを目的とし活動した。

今年度は特に、以下の2点を方針として掲げた。

- ・障害者雇用の推進
- ・学童保育の実施について検討する

一点目の障害者雇用については、以下の通り、一定の成果を上げたと言える。

- ・聴覚障害、登録ヘルパーとして採用（5月）
- ・身体障害、事務職としてパート採用（7月）
- ・精神障害、登録ヘルパーとして採用（10月）
- ・身体障害と精神障害、事務員兼相談員補助としてパート採用（11月）
- ・知的障害、登録ヘルパーとして採用（3月）

それぞれ、ヘルパーや事務の業務だけでなく、研修などの場において、当事者としての意見を発言するという役割においても、活躍している。

二点目については、大津市担当課を訪問し、市内の充足状況、認可の流れ、など確認した。

運営委員会・総会などの開催状況

日程	種別	開催場所	検討内容など
5/15	運営委員会議	事務所2階	事業報告、決算報告、事業計画、予算、求人状況、新規事業の報告など
5/29	定期総会	事務所2階	事業報告、決算報告、事業計画、予算について
11/27	運営委員会議	事務所2階	事故報告、時給変更、重訪研修、シェアハウス状況、研修企画などについて
12/15	研修企画会議	事務所	地域向け研修の企画
1/22	運営委員会議	事務所2階	研修企画、会計状況、シェアハウス状況、新規事業検討などについて

II 事業の記録ならびに成果

1. 居宅支援事業

事業内容 指定障害福祉サービス事業所の運営
対象者 自立支援給付を受給している人
実施場所 対象となる障害のある人宅又は外出先など
実施日時 通年

2. 外出支援事業

事業内容 各自治体委託 移動支援事業の実施

対象者 大津市・草津市・栗東市・守山市より、利用決定を受けている人

実施場所 対象となる障害のある人宅又は外出先など

実施日時 通年

障害者総合支援法における障害福祉サービス事業所として、居宅介護(身体介護・家事援助・通院介助など)、重度訪問介護、行動援護、同行援護を実施した。また同法の地域生活支援事業である移動支援事業を、各市と委託契約を結び実施した。利用人数や時間数などは前年度と同程度である。主な成果や状況は以下の通り。

- 必要に応じて、24時間、365日の支援を実施している。日常的な生活の支援だけでなく、趣味の活動の支援、旅行の支援など、様々な部分で関わることが出来た。
- 遠方より滋賀県内で開催される研修に参加される方があり、2泊3日の間、現地でのヘルパー対応をした。
- 通勤時のヘルパー利用が出来ない課題に対して、制度内での対応は不可であるが、報酬外で対応した事例があった。
- ヘルパー業務の内外を問わず、何かと相談を受けることも多いが、可能な限り対応している。当事業所の特徴的な部分であると思う。

※以下の4表は、居宅支援事業と外出支援事業を含む

利用者数(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
大津市	51	60	55	58	53	51	55	56	51	54	53	60
栗東市	1	1	1	1	1	0	0	0	1	0	0	0
草津市	15	14	14	15	14	15	13	15	15	14	14	15
守山市	2	2	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2
野洲市	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
竜王町	1	1	1	1	1	0	0	1	1	1	1	1
徳島県											1	
合計	75	83	79	82	76	73	75	79	75	76	76	83

(参考:2016年度 月当たり合計利用者数 72名～82名)

(参考:2015年度 月当たり合計利用者数 79名～85名)

- ・グループ支援のみの利用は人数にカウントしていない。

介護種別利用時間数(時間)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
身体介護	178.5	218	202.5	207.5	245.5	195.5	195	166	227	197.5	167	172.5	2372.5
家事援助	36.5	47	43.75	46	53.75	38.75	36	45.5	40.5	43.25	36	38	505
通院介護	16	24	29	34	38	28	40	36	38.5	33	41.5	42.5	400.5
行動援護	27	36	9	6	22	21	23	7	20.5	4	19	22	216.5
同行援護	38	21.5	34.5	18.5	18	15	37.5	35.5	28.5	30.5	40.5	36.5	354.5
重度訪問介護	1822.5	1658.5	1629.5	1660	1606.5	1563.5	1839	1624.5	1772.5	1698.5	1767	1885	20527
移動支援	342	386.5	375.5	275.5	364	355	178.5	398	364.5	390	360	357	4146.5
グループ支援	137	143	88.5	108	269.5	83.5	141	103.5	149	89.3	64.16	132.5	1508.96
合計	2597.5	2534.5	2412.25	2355.5	2617.25	2300.25	2490	2416	2641	2486.05	2495.16	2686	30031.46

(参考:2016年度 合計時間数 29,563.5時間)

(参考:2015年度 合計時間数 29,688.5時間)

時間帯別利用回数(回)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
日中	348	336	360	361	370	352	377	366	374	374	361	370	4349
早朝/夜間	267	337	302	313	318	290	317	330	314	310	313	336	3747
深夜	113	107	102	98	106	89	109	105	102	105	106	112	1254
回数	728	780	764	772	794	731	803	801	790	789	780	818	9350

・日中 8:00-18:00

・早朝/夜間 6:00-8:00/18:00-22:00

・深夜 22:00-6:00

従業員数(実働)(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
常勤ヘルパー	10	10	10	9	8	8	9	10	10	9	9	9
パート	1	1	1	2	2	2	2	3	2	2	2	2
登録ヘルパー(実働)	46	48	49	54	60	58	59	52	63	63	69	67

(参考:2016年度 登録ヘルパー 45~63名)

(参考:2015年度 登録ヘルパー 54~64名)

休職中(産・育・他)	1	1	1	2	2	2	1	1	1	1	1	1
------------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

従業員の不足は続いているが、年度途中、10年以上登録ヘルパーとして活躍してくれていた者が常勤となった。登録ヘルパーの募集について、新たな媒体による求人を試したところ、効果が上がった。また、当法人としては初めて男性が育児休暇を5ヶ月ほど取得した。事務や相談業務の補助をするパートを増員し、常勤ヘルパーの業務を分散した。年度途中より採用したパート2名は障害当事者でもあり、その強みを生かし研修企画などにも携わっている。

3. 相談支援事業

事業内容 大津市委託 相談支援事業、ならびに障害支援区分認定調査
および、指定 計画相談支援事業の実施

対象者 主に、大津市内、及び滋賀県内在住の障害がある人やその関係者など

実施場所 事務所及びサービス対象となる障害のある人宅など

実施日時 通年

大津市委託の相談支援事業を実施しており、障害のある人への情報提供など、相談全般を担った。障害支援区分認定調査も、市より依頼を受け実施している。

また、指定計画相談支援事業所として、利用計画の作成や継続支援(モニタリング)を実施。セルフプランの支援も数件実施している。

市内の相談員が不足している状況が続いており、業務が遅れ、受給者証の発行が遅れるなどして、利用者や事業所に迷惑をかける状況があるため、市に改善を求めている。

相談内容別件数(件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
福祉サービス利用等	70	84	160	140	63	69	80	92	86	76	106	119	1145
障害や病状の理解	10	11	13	5	10	5	5	2	4	9	10	7	91
健康医療	0	5	5	11	4	4	9	4	5	19	17	13	96
不安の解消・情緒安定	3	0	2	2	3	3	0	2	0	2	7	5	29
保育・教育	2	7	8	4	1	1	1	1	3	2	5	5	40
家族関係・人間関係	6	11	10	9	4	0	4	1	5	4	6	19	79
家計・経済	5	1	1	1	0	1	2	1	3	1	6	10	32
生活技術	2	1	6	7	5	3	5	3	0	2	6	14	54
就労	3	5	1	4	4	0	5	9	2	1	2	0	36
社会参加・余暇活動	3	2	4	0	0	1	6	0	4	7	2	1	30
権利擁護	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	3
計画作成(新規・変更)	3	4	8	4	7	6	5	2	7	6	14	2	68
モニタリング	3	3	0	3	6	3	2	2	8	5	0	4	39
合計	112	134	218	190	107	96	125	119	127	134	181	199	1742

(参考:2016年度実績 1,350件)

(参考:2015年度実績 1,738件)

相談内容としては、サービス利用に関するものが多いが、金銭管理や家族関係など、多岐にわたる。

地域の課題として、先ず一番に事業所(人材)不足が挙げられる。例えば、ヘルパーの退職や怪我の際に交代要員が居ない、事業所自体の廃止、などにより事業所側から契約解除を求められることが多い。本来ならば、事業所の責任であるが、実際には相談員が動かざるを得ない状況があり、事業所探しに多くの時間を割くこととなる。

また、ALSなど難病の方において、当人の納得出来る介護が実施されず、不満となり、家族が介護せざるを得ないなど、当人や家族の負担となっている事例が多いことも課題である。

4. 福祉輸送事業

事業内容 特定旅客自動車運送事業の実施

対象者 自立支援給付の受給や移動支援の決定を受けている人

実施場所 滋賀県内を起点とする

実施日時 通年

2006年より、ヘルパー利用時の乗車について、運送事業の許可が必要となり、特定旅客自動車運送事業(道路運送法43条)、および自家用自動車の有償運送(同78条)を実施している。

移動支援、居宅介護(通院介助・身体介護など)、重度訪問介護などの利用時に、乗車中は介護給付の時間とせず、福祉輸送料金を徴収している。

2018年3月末現在の車両数、運行者数、利用状況は以下の通り。

- ・事業所保有車両 9台 (入れ替えによる重複1台を含む)
- ・ヘルパー自家用車両 0台
- ・登録ヘルパー運転手 9人

福祉輸送利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数(人)	57	63	59	61	56	54	63	59	54	54	63	62	705
利用件数(件)	239	261	253	253	207	229	255	223	241	24	213	256	2,654
走行距離数(km)	3,426	4,305	3,611	3,888	3,723	3,677	3,460	3,450	3,227	3,531	3,159	3,942	43,399

(参考:2015年度 利用件数 2,785件)

(参考:2016年度 利用件数 2,796件)

5. 私的居宅支援事業(ちゅぷ)

事業内容 私的居宅支援事業「ちゅぷ」の実施
 対象者 支援が必要な状況と当法人が認めた人
 実施場所 対象となる障害のある人宅又は外出先など
 実施日時 通年

当事業は、支援が必要な状況でありながら、制度の狭間などにあり、公的な支援が得られない場合に、有料であるが、支援者を派遣するものである。利用料金は事業所で独自に設定し、最初の1時間までを1,000円、以降30分毎に350円としている。以下の3点を主な目的としている。

- ①制度の狭間などにあり居宅介護などを利用できない人のニーズに応えること
- ②資格を持たない人も関わることができること
- ③成果を上げることでその必要性を行政に訴える材料とできること

幸いにも、制度によって実施できる内容が拡がり、今年度は、利用がなかった。

(参考:2016年度 利用0件/2015年度 利用7件)

6. 研修開催事業

事業内容 指定 居宅介護従業者養成研修事業の実施
 対象者 障害のある人の支援に関わる人および関わろうとする人
 実施場所 瀬田商工会館および周辺の地域
 実施日時 年1回(別記)

今年度も、より多くのヘルパーを確保するため、ヘルパー研修を開催した。草津市に所在するNPO法人ディフェンスとは、研修開催の時期をずらすことで、共に協力体制を取っている。

従前より、講師・講師補助として障害当事者の協力を得ており、講義、実習共に、より実践的な内容になるよう検討を重ねつつ、幅広い障害当事者の協力を得ながら、実施している。

また、受講者募集については、龍谷大学の授業の時間を割いて頂くなど協力を得ている。

実施研修内容	実施期間	会場	定員	希望	受講	修了
重度訪問介護従業者養成研修	10/15-11/5 (うち3日)	瀬田商工会館 瀬田北市民センター	30人	22人	21人	21人

7. 広報・啓発事業

事業内容 通信「ぬぷぼん」の発行などを通じての広報・啓発活動
対象者 不特定
実施場所 事務所・各開催地など
実施日時 通年(別記)

例年通り、通信の発行、外部講師依頼への対応などのかたちで実施している。

・通信発行

実施内容	実施日
通信「ぬぷぼん」25号の発行	9月
通信「ぬぷぼん」26号の発行	2月

・外部研修講師など

実施内容	担当	実施機関	実施日
おおつ合同新人研修(うち1h)	染井	大津自立支援協議会	5/25
重度訪問介護従業者養成研修(うち2h)	阿部	NPO法人ディフェンス	6/10
龍谷大学にて講義	阿部	龍谷大学	7/10
シンポジウムにて住人と共にシェアハウス紹介	染井	大津市自立支援協議会	7/10
相談員初任者研修にて当事者と共に発表	染井	滋賀県自立支援協議会	8/23
ケアマネ協研修にて当事者と共に事例発表	染井	大津市自立支援協議会	2/6

8. 各種研修への参加・実施

事業内容 従業員の資質向上のため、各種研修へ参加、又は実施する。
対象者 従業員
実施場所 事務所・各開催地など
実施日時 通年

登録ヘルパーも含め、すべてのヘルパーが、年間通して1回以上の研修に参加することを継続して実施できている。初回同行研修、利用者個別研修、内部企画研修などの実施の他、外部研修への参加の案内も積極的におこない、参加を促した。

今年度は、大きな研修を開催するのではなく、小規模な研修をこまめに開催する方針で実施した。事前に従業員にアンケートを実施し、要望の多い内容の研修を実施した。それぞれ参加人数は少ないが、その分、参加者からの発言も多く、満足度の高い研修が出来ている。

内容	実施日時	会場	人数
障害福祉の制度について	10/13(金) 18:30-20:00	じゅぷ2階	6
ボディメカニクス(腰痛予防)研修	11/8(土) 13:00-15:00	じゅぷ2階	6
救急講習会「救命入門コース」	12/10(日) 9:30-12:00	じゅぷ2階	7
ヘルパー同士の意見交換	2/18(日) 10:00-12:00	じゅぷ2階	5

9. 交流事業の開催

事業内容 交流のための場を開催
対象者 当法人の各事業の利用者、関係者、および地域住民など
実施場所 事務所2階
実施日時 月に数回

実施内容	実施日	実施場所
「懐メロ喫茶 ばばるで」の開催	毎月第2木曜日 16:00～21:00	事務所2階
	毎月第4土曜日 10:00～16:00	

一昨年度より開始した「懐メロ喫茶 ばばるで」について継続して実施している。都度、4～15名程度の参加者があり、自由に出入がある。開催時は、常勤スタッフ一名と、ボランティアにより運営しているが、参加者が自主的に手伝って下さることも多い。参加者同士、日常とは違った交流をされたり、個々の時間を楽しむなど、様々に過ごされている。稀ではあるが、近所の方が通りがかりに立ち寄って下さることもある。

また定期的な「ばばるで」の開催以外にも、ほぼ毎週土曜日は2階を開放し、ボランティアによる交流の場が開かれており、同様に参加者が調理をし、提供して下さっている。

10. シェアハウス運営事業

事業内容 シェアハウス「ポッシュ」の運営、生活体験室の運営、および交流事業の実施
対象者 居住者および近隣住民
実施場所 大津市大萱の賃貸物件
実施日時 通年

昨年度より運営を開始したシェアハウスであるが、年度途中より住人が1名増え、年度末時点で3名となっている。また次年度5月には、もう1名の入居が予定されており、近く4名で満室となる見込み。体験室については、入居に向けた体験に限らず、活用されている。

事業支出額(全事業計) 100,234,484円